



働き方改革を応援します! テレワーク導入オンラインセミナー 攻めるテレワーク



Home

テレワークを経験したことで、働き手の意識は大きく変化しました。家族や生活を重視し、コロナ禍後も自由度の高い働き方であるテレワークを希望する方が増えています。その一方で、テレワーク導入に伴う課題も見えてきました。テレワーカーの勤怠管理や業務の進捗管理、さらには希薄になりがちなコミュニケーションをどのように維持するか。本セミナーでは、テレワークを導入するべき理由と、課題克服方法について考えます。

2020. **10.16** (金)
15時00分～16時30分

参加費:無料 WEB開催

お申込みされた方にはこちらからURLをお知らせします。



Office

こんな方におすすめのセミナーです

- テレワークについて理解を深めたい
- テレワークを導入したいが、進め方が分からない
- テレワークにトライしたものの上手いいかない
- 危機管理対策としてテレワーク導入の準備をしておきたい
- 人材確保を目的としてテレワークを導入したい

テレワークに戦略的に取り組む企業の事例を聞くことで、
テレワーク導入のメリットとテレワークの課題克服方法を考えます。

テレワークの
メリットと
導入の
ステップ

解説

働き方改革推進
コーディネーター
なんば はるひこ
難波 治彦

講師

1 テレワークは会社選択のポイント



講師

株式会社エイワ・ライジング 営業課長

かとう まさき

加藤 昌毅氏

大学卒業後、情報系企業2社に営業職として勤務。中小企業診断士の資格を取得後、家業の粉砕業に転職。コンサルタントとして外部から経営をサポートするのではなく、経営者として内部から経営を実行する立場に身を置く。情報系企業での経験を活かし、中小企業向けIT機器の導入によって、場所に捉われない働き方を実現する環境整備を進めている。

2 テレワーカーのマネジメントとコミュニケーション



講師

株式会社Orb 代表取締役

かわい ななみ

河井 七美氏

地元企業の商品に光をあてて全国へ発信したい!と創業。ECとホームページ・ネットショップ制作やクラウドファンディング・SNSなどの販路開拓支援事業を展開。ホームワーカー制度の導入や、1分単位で仕事ができる「分給制度」を確立。経済産業省「攻めのIT100選2016」、総務省「テレワーク先駆者100選(2017年)」他、受賞歴多数

お申込みは下記URL(QRコード)もしくは、FAXをお願いします。FAX 086-286-9627
https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2136.html



貴社名	所属・役職
担当者名	TEL
E-mail	@
業種	①農業 ②林業 ③漁業 ④建設業 ⑤製造業 ⑥運輸業 ⑦卸売業・小売業 ⑧飲食業・宿泊業 ⑨医療・福祉 ⑩サービス業 ⑪その他 () ※該当する業種を○で囲んでください

【お問い合わせ先】(公財)岡山県産業振興財団 経営支援部 中小企業支援課 TEL 086-286-9626 担当/難波・中村

【主催】岡山県、(公財)岡山県産業振興財団 経営支援部中小企業支援課

WEB開催のURLはお申込みされた方にこちらからお知らせします。